



つなぐ・まちなかフェス in たてばやし〜2023 春〜
ヨシコースターをつくろう！(令和5年4月)



館林市教育委員会教育長による県立大泉高等学校への
「里沼」事業連携協力依頼(令和5年11月)

両毛3市日本遺産こどもサミット(令和6年2月) 「好きです！日本遺産のあるわたしたちのふるさと」



向井千秋記念子ども科学館
科学クラブ「里沼コース」



未来創生塾
「日本遺産講座(実践ガイド)」



史跡足利学校
「こども釋奠」



パネルディスカッション
「日本遺産が育むこどもたちの「郷土愛」」

館林市内小・中学生対象 日本遺産「里沼」認知度調査結果



ロゴ使用促進・「里沼」関連商品開発支援(通年)
「日本遺産里沼野菜」(令和6年1月)



日本遺産「里沼」ワークショップ
ヨシ工作体験「ヨシ灯りをつくろう！」(令和5年12月)



日本遺産フェスティバル in 桑都・八王子
「里沼」PRブース出展(令和5年11月)

「里沼」来訪者数調査



館林織物「つまみ細工」体験教室
「館林紬ロープづくり」ワークショップ(令和5年11月)



里沼カヌー・カヤック講座①〜⑤(令和5年6月〜11月)



日本遺産フェスティバル in 桑都・八王子
「里沼」WSブース出展(令和5年11月)



関東地域の「日本遺産」大集結！展示会
館林市文化会館市民サロン(令和5年7月〜令和6年1月)



日本遺産「里沼」給食
(令和5年4月:守りの沼・城沼, 5月:祈りの沼・茂林寺沼, 6月:美りの沼・多々良沼)



日本遺産「里沼」フィールドワーク
武蔵野大学サステナビリティ学科(令和5年9月〜)



館林市立第二小学校6年生現地学習
「里沼」フィールドワーク(令和5年10月)



日本遺産「里沼」ワークショップ
多々良沼講座①「多々良沼製鉄を細解く」(令和5年12月)



日本遺産の日イベント in 有楽町駅前広場
「里沼」PRブース出展(令和6年2月)



第73回地方史研究協議会館林大会開催
「川合」と「里沼」



わくわく里沼ピレージ周遊マップ発行(令和5年4月)



市内学校・公民館への出前講座(通年)



官学連携(県立館林女子高等学校・関東学園大学附属高等学校)
田山花袋作品朗読プロジェクト-朗読発表会-(令和6年3月)



日本遺産「里沼」ワークショップ
多々良沼講座②「多々良沼で太極拳をしよう！」(令和6年3月)



日本遺産「里沼」PRブース設置
館林信用金庫本店・西支店・南支店(令和6年1月)



日本遺産「里沼」パンフレット
多言語版発行(令和6年2月)



日本遺産「里沼」サテライト展示会場
多言語化(英語)対応(令和6年3月)



日本遺産「里沼」ステップアップ講座(全3回)
「徳川四天王榊原康政と館林城」(令和5年5月〜7月)



日本遺産「里沼」構成文化財ブルーライトアップ事業
旧上毛モスリン事務所・旧館林二業見番組合事務所(令和5年9月)

文化庁「日本遺産」認定から5年目(令和5年度)を迎えた館林市では、年々「里沼」を拠点に活動・活躍する地域プレーヤーが増え、幅広い世代に「里沼」の輪が拡大しております。両毛3市日本遺産こどもサミット『好きです！日本遺産のあるわたしたちのふるさと』では、両毛3市日本遺産認定地で実際に活躍されているこどもたちに活動内容や取組みをご紹介いただき、両毛3市の未来を担うこどもたちの交流の機会を創出しました。今後の事業を推進していくうえで日本遺産の将来へ大きな期待を感じるサミットとなりました。YouTubeでアーカイブ配信を実施しておりますので、ぜひご覧ください。また、新たな取組みとして、市内小・中学生の給食に日本遺産「里沼」献立が提供されました。4月は「守りの沼」・城沼、5月は「祈りの沼」・茂林寺沼、6月は「美りの沼」・多々良沼をイメージしたメニューを考案し、「里沼」ならではの味覚を味わっていただきました。その結果、昨年12月に市内小・中学生を対象に実施した「里沼」認知度調査では、91.85%(前年87.29%、前年比+4.56%)という前年度を上回る数値を記録しました。わずか5年の間に、館林市内のこどもたちに広く日本遺産「里沼」が浸透していることがわかります。同時に、こどもたちにとって地域のアイデンティティ＝「里沼」ということが着実に認識されつつあります。引き続き次年度も多方面で「里沼」事業を展開し、未来の館林市を担うこどもたちをはじめ、市内外へ積極的な「里沼」の普及を図ってまいります。【館林市「日本遺産」推進協議会(館林市教育委員会文化振興課日本遺産推進係)】